

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

以下の4項目を記入し、臨床研究適正推進センター（chikens@saitama-med.ac.jp）へメール添付で送信してください。

申請番号：

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名：血液培養ボトルから直接法による菌種同定と薬剤感受性検査の研究
- ・ 目的：感染症の病原菌同定とその薬剤感受性は感染症治療の中核をなしています。特に重篤と考えられる血液培養陽性となった敗血症などでは、迅速で正確な菌種同定と薬剤感受性結果が治療に直結し、予後にも重大な影響を及ぼすため、一刻も早い結果報告が大切です。現在は血液培養陽性ボトルから培養液を取り出し、培地にてコロニー形成させた（サブカルチャー）後、菌種同定を行い、その後薬剤感受性試験を実施しています。今回我々は検査終了後の残余ボトルから直接培養液を取り出し、前処理を施した後サブカルチャーなしにそのまま菌種同定と薬剤感受性試験を行うことでより迅速な結果報告により適切な治療につながれると考えます。このため、この血液培養ボトルから直接法と従来施行している方法との間の菌種同定と薬剤感受性の相同性を検討することを計画しました。この血液培養ボトルから直接法が従来法と高い相同性を示すことができれば、結果報告が現在よりも約半日ぐらい早まる可能性があります。
- ・ 研究期間：臨床研究IRB承認日～2025年 12月 31日
- ・ 研究対象：臨床研究IRB承認日～2024年 12月 31日（後ろ向き研究の場合のみ記載）

利用し、又は提供する試料・情報の項目

： 該当なし

利用する者の範囲

（当該研究を実施する共同機関の名称および研究責任者の氏名など。サイトの掲載も可）

： 国際医療センター 海老原康博（研究責任者：中央検査部）
光武耕太郎
小林清子
田地功忠
渡辺典之
小山幸枝

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

（自施設で研究を行う場合は研究責任者の氏名を指す）

： 国際医療センター 海老原 康博